

施策分析シート

No1

施策名	企業経営力の強化支援	施策No	01-05	部課名	産業経済部経営支援課	
				課長名	石原久	内線 455
関連部課名	産業経済部産業振興課					
行政評価事業体系	分野	産業・教育・文化				
	政策	活力ある地域産業づくり				

目的 企業経営に必要な資金調達、施設整備、経営相談、産業情報の提供等について、多面的に経営支援を行うことにより、企業の競争力、成長力を強化し、区内産業の活性化を図る。

指	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	目標値(28年度)	
①	融資実行件数	925	1,030	1,046	1,200	
②	倒産防止共済加入率	-	-	13.7%	25.0%	加入者数/区内企業数
③	経営革新計画承認企業数	-	-	5	5	
④	セミナー参加企業数	-	-	100	100以上	区内企業年間参加者数
⑤	1浴場当たり利用人員	120	119	120	150	区内浴場1日当たりの平均

現状と課題

- ・景気の長期低迷や海外からの安価な製品の流入等により、倒産や廃業する企業が多くある。今後、企業間競争が一層厳しくなるなかで、区内企業が生き残っていくためには、企業の付加価値を高め、経営力を一層強化していくことが必要となっている。
- ・自家風呂の普及等により公衆浴場の利用者が減少しているため、公衆浴場は、自家風呂にない魅力やサービスを提供する必要がある。

今後の方向性

- ・区内企業の経営力を一層強化していくため、17年度に業務連携を行った中小企業基盤整備機構、東京等との関係機関とも連携し、引き続き多面的な支援を行っていく。
- ・魅力ある公衆浴場づくりを推進するため、設備改善事業等補助金の交付間隔及び交付対象の見直しを図る。

施策の優先度	優先度についての説明・意見等
B	企業経営に必要な資金、設備、経営計画、情報などについて、多面的に企業経営力の強化を支援することは、区内産業の活性化のために重要であり、当該政策の優先度は高いと考える。

施策分析シート

No2-1

施策を構成する事務事業の優先度					
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための優先度	優先度についての説明・意見等
		平成16年度	平成17年度		
生活資金融資原資	04-01-08	20,000	10,000	D	預託金の有無による表面金利違い及び本人負担金利、勤福センター負担金利を考慮し、預託金のあり方を検討する。
区内中小企業景況調査委託	04-01-10	1,812	1,726	B	区内中小企業の景気動向を把握できる唯一の事業なので現状の規模で継続。
産業ニュース発行	04-01-12	2,109	2,207	B	産業や観光に関する情報を区内中小企業等に発信する必要性は高い。
産業振興行事助成	04-01-13	1,130	867	C	区内産業団体の育成を図るため現状の規模で継続。
公衆浴場需要喚起対策補助事業	04-01-24	2,068	1,925	B	公衆浴場の良さをPRし、需要喚起を図ることができる。
公衆浴場設備改善補助事業	04-01-25	3,515	7,947	A	意欲ある公衆浴場経営者を支援し、公衆浴場の維持・発展を図ることができる。
公衆浴場広報等配布事業	04-01-26	—	—	B	平成18年度の新規事業であり、実施状況を検証する必要がある。
公衆浴場燃料費緊急助成事業	04-01-27	—	—	D	平成18年度限りの事業。平成19年度の燃料費助成については改めて検討する。
公衆浴場内ポスター掲示事業	04-01-28	3,520	1,710	D	平成17年度末廃止
荒川区勤労者福祉サービスセンター補助	04-01-29	39,365	35,974	B	中小企業の福利厚生事業等を支援していく必要性は高い。
荒川区勤労者福祉サービスセンター福祉事業推進費	04-01-30	293	312	B	中退金共済制度掛金補助は充実が必要。生活資金融資制度は廃止を含め検討が必要。
事業所功労者表彰事業	04-01-31	1,271	1,328	B	表彰対象年数等見直しは必要であるが継続。
中小企業融資原資預託事務	04-02-01	3,336,000	2,050,000	D	中小企業融資を取り巻く環境が大きく変化していることから、19年度については継続して実施するが、今後も預託金のあり方について検討していく。
融資事業事務	04-02-03	236,948	249,169	A	融資斡旋により資金調達を容易にし、利子補給、信用保証料補助により企業の負担軽減を図ることは、極めて重要。
企業診断事業	04-02-04	207	115	C	区内企業のニーズ等を見極めつつ、現状の規模で継続。

施策分析シート

No2-2

施策を構成する事務事業の優先度					
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための優先度	優先度についての説明・意見等
		平成16年度	平成17年度		
工業セミナー	04-02-05	43	36	C	中小機構サテライト事業との調整が必要。
企業経営・技術・情報等相談事業	04-02-06	14,602	14,845	B	企業相談員の巡回相談、情報提供は区内産業の活性化のためには重要。
中小企業倒産防止共済加入助成事業	04-02-09	—	—	B	下請構造が強い区内企業の経営基盤を強化する上で重要。
工場建替促進事業費	04-02-11	0	955	B	区内の工場定着の促進のためには重要。
経営革新等支援事業（ISO認証取得支援事業）	04-02-13	1,887	4,027	B	ISO取得による企業価値の向上、競争力の強化を支援することは重要。
あらかわ経営塾	04-02-17	—	811	A	区内企業の経営革新に向けた計画の策定を通じ、区の産業界を担う人材の育成、人脈の形成を図ることは、極めて重要。
中小機構サテライト事業	04-02-18	—	—	A	企業経営に必要となる各種情報をタイムリーに提供し、かつ、区内企業にとって国の専門支援機関を身近なものとする契機となるものであり、極めて重要。
合計		3,664,770	2,383,954		